

音が語り、沈黙が微笑む — 清新なピアニズム。



Dang Thai Son Solo

モンポウ Federico Mompou

前奏曲 第1、7番

Prelude No.1 / 7

「風景」より湖

from "Taisajes" - El lago

「歌と踊り」第8番

Canciones y danzas No.8

ショパン Fryderyk Chopin

ノクターン 変ロ短調 Op.9-1

Nocturne in b-flat minor, Op.9-1

ポロネーズ 嬰ハ短調 Op.26-1

Polonaise in c-sharp minor, Op.26-1

3つのマズルカ Op.50

3 Mazurkas, Op.50

バラード 第1番 ト短調 Op.23

Ballade No.1 in g minor, Op.23

Duo with Ewa Poblocka

シューベルト Franz Schubert

ロンドイ長調 D951/Op.107(連弾)

Rondo in A Major, D951/Op.107

ラヴェル Maurice Ravel

マ・メール・ロワ(連弾) Ma Mère l'Oye

プーランク Francis Poulenc

2台のピアノのためのソナタ Sonate pour 2 pianos

2台のピアノのためのエレジー Élégie pour 2 piano

「仮面舞踏会」の終曲によるカプリツチョ

Capriccio d'après le final du 'Le bal masqué'

主催: フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

6.14 2026
[日]

S ¥9,500 A ¥9,000

※当時の発表から変更が生じております

14:00 13:30開場予定
約120分／休憩あり

フィリアホールチケットセンター

☎ 045-982-9999 www.philiyahall.com

営業時間 11:00~18:00 第3水曜日休館

チケット販売スケジュールは
裏面をご覧ください。



協賛:



青葉台に
未来の音
フィリアホール

PHILLI A HALL

1980年ショパン国際ピアノコンクール優勝以来、詩情と知性に満ちた音楽で世界を魅了してきたピアニスト、ダン・タイ・ソン。近年はブルース・リウ、エリック・ルーなど門下生の活躍により、異なる側面でも注目を集める彼ですが、2012年以来14年ぶりにフィリアホール2回目の登場を果たします。今回はソロとともに、長年の盟友であるポーランドの名ピアニスト、エヴァ・ポブウォツカ（くじくも直近の

熟練のデュオ。静謐と情熱が交わる、

ショパンコンクールで同じく審査員を務めました!）とのピアノ・デュオの両側面から、ピアノ音楽の深淵に迫ります。モンポウの内省、ショパンの詩情、シーベルトの透明なロンド、夢見るようなラヴェル、そしてプランクの峻厳かつ洒脱な2台ピアノ作品…。熟練の芸術家たちが交わす一音一音が静かな輝きを放ちます。円熟したアーティストたちだけが到達できる「極」の境地を、500席の親密な空間で…。

ダン・タイ・ソン ピアノ

Dang Thai Son - Piano

ベトナムのハノイに生まれ、モスクワ音楽院に学ぶ。1980年ショパン国際ピアノコンクールで数々の特別賞とともに優勝し、アジア出身の初の快挙として大きな注目を集めた。以降、リンク・センター、サル・ブレイエ、ムジークフェラインなど、世界40カ国以上の稽古舞台で活躍を続ける。これまで、レンニングラード・フィル、モントリオール響、BBCフィル、プラハ響、パリ管など世界のトップ・オーケストラと、また、マリナー、ヤンソンス、バーヴォ・ヤルヴィ、アシュケナージをはじめとする著名指揮者と共に演奏を重ねている。CDはトイツ・グラモフォン、ソニー、ピクターエンタテインメントなどから数々の名盤をリリース。2018年、ポーランドの文化および、国家遺産に対しての貢献者に贈られる最高位の顕彰である、「文化功労勲章」金章を受章。現在、オバーリン音楽院（米国）、モントリオール大学にて教鞭を執り、ワルシャワでのショパン国際ピアノ・コンクールをはじめ、多くの世界的コンクールで優勝者を輩出、また、審査員を務めるなど、次代のピアニストの育成にも注力している。カナダ在住。オフィシャルサイト www.dangthaison.net



エヴァ・ポブウォツカ ピアノ

Ewa Poblocka - Piano

1980年ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞およびマズルカ賞受賞。ヴィオッティ国際音楽コンクール、ボルドー国際コンクール優勝。世界各国でソリストとしてのみならず優れた室内楽奏者としても演奏活動を展開。ポーランド現代作曲家の作品を数多く初演し、世界初録音も手かける。トイツ・グラモフォン、ポルスキエ・ナグラニア、CDアコード、ペアルトンなどのレーベルから計50枚を超える録音を発売。また、ショパンの時代のフォルテピアノによる演奏・録音にも取り組む。バッハの『平均律クラヴィーア曲集』全2巻を録音した初のポーランド人ピアニストで、近年は同作品によるリサイタル・シリーズをヨーロッパ各地で開催。教育者としてもビドゴシチ音楽アカデミーで教鞭を執るほか、世界各地でマスタークラスを開催。ショパン、ルービン・シユタイン、浜松、エトリンゲンなど、数多くの国際コンクールで審査員を務めている。2021年に初の著書『フォルテ・ピアノ』を出版。2020年よりポーランド国営ラジオにて「Start with Bach」「Bach's Cases」と題した放送番組を担当。



フィリアホールメンバーズ先行予約

先行予約に電話予約はございません

2025
郵送・FAX | 12.9 [火] 18:00 必着

◎所定の申込書でお申ください。

◎お座席は選べません（ホール側で配席）。何卒ご了承ください。

◎申込締切後、約3週間後に予約一覧表を郵送で送付いたします。

所定の期間内にチケットをお引取りください。

◎窓口引取の場合、手数料はかかりません。

Web | 12.7 [日] 11:00 ▶ 12.9 [火] 18:00

◎お座席は、Web予約可能な席から先着順で選ぶことができます。

（S/A席公演の場合はS席のみ予約可能。一部席は選択不可）

◎予約後、1週間以内にチケット料金をお支払ください。

◎所定の販売手数料をいただきます。

一般発売

2026
1.11 [日] 11:00～

※初日は電話・Webのみ受付

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。■未就学児の入場はお断りいたします。■青葉台東急スクエアの駐車場無料サービスはございません。■車椅子で来場をご希望の方は、チケット申込の際にお申し出ください。■チケット定価に含まれない一部諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。

チケットのお申込・公演に関するお問合せ

フィリアホールチケットセンター

045-982-9999

営業時間11:00～18:00 毎月第3水曜日休館

www.philiahall.com

24時間オンライン予約

横浜市青葉区民文化センター フィリアホール

PHILIA HALL

T227-8555 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1

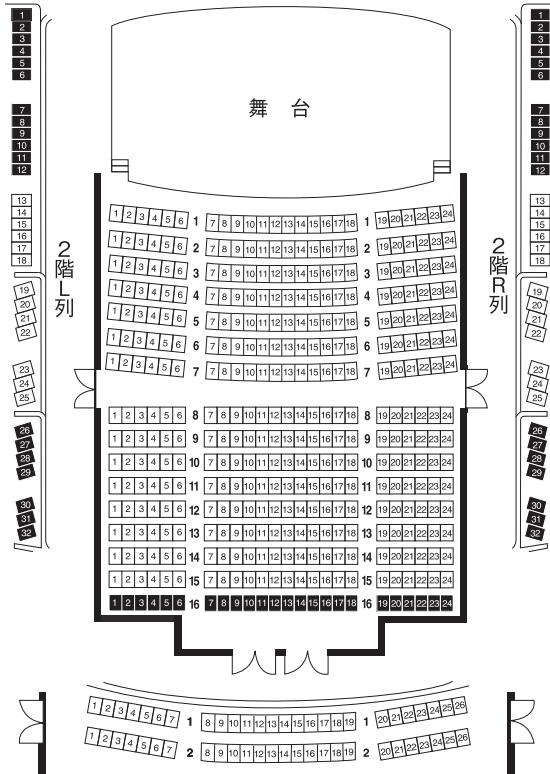
青葉台東急スクエア South-1 本館 5階

東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分



座席表

□ S席 ■ A席



2階正面